

## 中川村議会だより第 142 号（2025 年 9 月議会）アンケート結果

### 1 142 号の表紙について

- ◆ 花を咲かせ実をつけた・・・一年の役目を終えた木々たち。ホッとするときも短く、厳しい冬の到来を感じます。
- ◆ 木々の力強さと晩秋の淋しさが表されて素晴らしいと思います。
- ◆ 今の中川村らしい景色ですね。
- ◆ なんともこの時期らしい絵で果樹園を見慣れているからわかる景色。しみじみします。
- ◆ 静かな、中川村の冬を体現したかのような絵で、今の時期にぴったりの表紙です。
- ◆ 多分冬の夜の満月の果樹園。月光が照らす中央アルプス。中川村でしか観られない風景をありがとうございます。
- ◆ 黄色の絨毯がとても鮮やかで素敵な作品だと思いました。雪を被った山と雲ひとつない空から、澄んだ冬の空気を感じました。
- ◆ 季節に合った落ち着いた色調の絵でいいですね。木々の枝や柵の隙間からのぞく白い山や月が懐かしさを感じさせる気がします。
- ◆ 中川村の冬を感じる表紙ですね。
- ◆ 今回はどんな絵だろうと楽しみにしています。
- ◆ 毎回、どんな表紙がくるのか楽しみにしている。

### 2 142 号の紙面構成について

- ◆ 令和 6 年度中川村決算（P2）大きな円グラフ・絵・説明がわかりやすく読みたくなります。他の記事も写真が多く実際の様子がわかりありがたいです。
- ◆ グラフ・表を使って分かりやすいと思います。
- ◆ 写真がいっていると、何に対しての質問があったのかがわかりやすい。
- ◆ 写真が多く、見やすい印象を受けました。
- ◆ それぞれの議題・話題ごとと分かりやすくまとめられていて、とても読みやすく感じました。
- ◆ 算報告や視察報告など内容が充実していました。その中身も効果的に図表を使ってまとめられていて見やすかったと思います。
- ◆ チョコッと訪問のコーナーも内容がより簡潔になって読みやすくなった気がします。
- ◆ Q&A 形式＋写真という構成が記事内容を理解しやすいと感じた。
- ◆ 中川村がどう動いてきたのか、そしてその結果どのくらいの予算が動き完了したかが見えた。
- ◆ 決算特別委員会報告が問と答になっていて読みやすかった。写真があったので具体的に何にお金を使ったのかがわかって良かった。
- ◆ ごちゃごちゃしていると見づらいけれども、適度に仕切られていてとても見やすかった。

### 3 142号の記事の内容について

- ◆ 決算報告の中から「教育委員会」（総務学校係）を読んで・・・子育てに係る補助、支援のことは、保護者にしっかり伝わった方が良くと確かに思います。そしてそれを子供たちにも伝え地域社会にも感謝できる人に育ってほしい。
- ◆ 視察研修の記事を読んで、各自治体でいろいろな工夫をされていて、とても興味深く読ませていただきました。時代に合わせて学童保育のあり方も変えていく必要がありますね。
- ◆ 決算の総務費は内訳として給与と管理事務費は別々に記載していただきたいです。
- ◆ 行政合同視察研修 中川村でも多くの児童が学童を使っているようなので、利用料無料や学校を使えるなど参考になると良いなと思いました。
- ◆ 改修された議場の利用時の写真がありましたが、どのように使用できるかわかりやすく良かったです。今後もどんな使用をされたかあげていただけるといいですね。
- ◆ チョコッと訪問での農業、キャンプ場ともに課題はありつつもこれからの中川村の産業の光になってくれる可能性を感じます。こうした産業を伸ばす施策をお願いします。
- ◆ 一般質問で外国人に対して多文化共生社会を目指すための村の取り組みの記事を読んだ後、今回のチョコッと訪問で研修生の働き場所として GOKO とまと村と三幸が紹介されて良かった。
- ◆ 「立地適正化計画」は、ネットで学習しました。今後の村政を見守りたいです。
- ◆ 歴史民俗資料館の入館料とっても安くて驚きました。少し安価すぎるような気もしますが、“行きやすさ”を考えると、入館料が安いだけでも、人々が足を運ぶきっかけになり得るかなと感じました。
- ◆ 一般質問のところで、村に住む外国人の人数が私が個人的に想像していた人数よりもずっと多くて驚きました。86人もいらっしゃるんですね。そんなに多くの方が中川村に魅力を感じてくださっていると思うと、嬉しく感じました。
- ◆ 今号は移住やお試し住宅や村営住宅など住まいに関する話題が多かったように思います。住民自治組織の活動維持や民間主導での経済活性化のためにも、まずは中川に実際に住み、腰を据えて地域社会に溶け込んでもらうことが大前提です。（二拠点生活や関係人口創出を図るにしても、一定の住民数・世帯数は必要だと思われます。）そこで肝心の住居が足りないというのは、様々な地域課題にとって共通のボトルネックになっている可能性もあるのではないのでしょうか。
- ◆ 今後特定地域づくり事業協同組合が設立されるのは既定路線ですし、産前産後配食サービスや病児保育の開設、産業医の設置に新校の体制づくりと、特に子育て世代への食の提供や生活支援、セーフティネットは着実に進歩していると思います。それだけに移住したくてもできないという状況は非常にもったいなく感じてしまいます。かたや空き家問題も放置できない状況…。今後の村の住居対策に期待します。
- ◆ 今年度のクマ出没の多さを鑑みるに、鳥獣対策とそれに並行した森林整備や緩衝帯整備

が急務だと思われます。クマ対策は人命保護や農産物保護が第一に出てきますが、周辺の環境整備は豊かな自然や景観の保全など、中川村の「美しい村」というコンセプトにもつながってきますし、林業や養蜂の活性化にも役立つはずです。猟友会頼みではない総合的かつ抜本的な対策の検討組織を立ち上げていく時期に来ているのではないのでしょうか。東北のクマのように、彼らが完全に人里へ慣れてしまう前に動き出すべきだと考えます。

- ◆ 歴民館の完工喜ばしいことです。新しい学校づくりに先行して素晴らしい施設が出来上がったのですから、社会教育の場として一層活用されることを期待します。体験型施設として活用したいとのことですので、今後どんな企画がなされていくか楽しみです
- ◆ 年明けの1月に新しい議場を解放して「議員の話を聞く会」が開催されるようですね。関係する方々は皆さんご多忙とは思いますが、村民を巻き込んでざっくばらんに意見を交わせる場は必要だと思います。住民同士のワークショップ等ももちろんいいですが、参加者からするとその話し合いの結果がどの程度議員さんや村長、村職員さんに届いているのかわからない点もあります。ですので、こうした直接交流の機会ができて、その様子がまた広報によって地域住民に伝わっていく。さらに次の開催がより盛り上がる。そういった住民参加の好循環をみんなで作っていったらいいなと思います。
- ◆ 中川村決算・・・なぜ中川村は黒字になるのか知りたい！
- ◆ 編集後記に心打たれました。私たちの暮らしを見つめなおすことが必要だと思いました。
- ◆ 議場がリニューアルしましたが、使いごころはいかがですか？議員さん職員さんの感想は？
- ◆ 「小和田の埋め立て」は何の目的でされているのか知る機会がなく疑問に思っていたが、今回の議会だよりで知ることができてよかった。（「GOKOのとまとむら」の情報のことと同様）

#### 4 議会広報ならびに村民と議会のコミュニケーションについて

- ◆ 議会チョコっと訪問、良いですね。事業所、企業、お店、地区、グループ様々なところへチョコっと！！紹介してほしいです。
- ◆ 12月～1月は各地区での総会が多く開かれます。担当地区の議員さんも参加されては。それには地区の同意も必要でしょうが、そっと後ろの方に座って内容や雰囲気を見ているだけでも何か得るものがあるかもしれませんね。
- ◆ 議会だよりで初めて知る会社やお店、村の社会課題などが多々あるので、それらを知ることができる情報誌的な側面で重宝させていただいています。ありがとうございます。
- ◆ 先日新聞にも掲載された、新校の新築断念や四徳キャンプ場の今後の見通しなど、村の重要施設に関する議論や意思決定の様子・プロセスがなかなか見えてこないように感じてしまいます。とくに新校については住民参加型として何回も議論を交わしてきているので、難しい部分もあるとは思いますが、適宜情報の開示をお願いしたいです。
- ◆ また、校舎新築はできずとも地域を巻き込んだ学校づくりは続いていくでしょうから、

引き続き活発な活動を企画していただきたいです。

- ◆ 議会チョコっと訪問は企業が多いですが、まだまだ知られていないけど興味深い個人、法人を紹介してほしいです。

## 5 議会・村に対するご意見・ご要望

- ◆ 歴史民俗資料館改修に大きく予算を投入しているので、是非多くの人に入館していただけるよう促してほしいです。入館状況の報告もほしいです。
- ◆ チャオの老朽化に関してどうなっていくのかお聞きしたいと思います。
- ◆ 村外のかたから、「中川村はイベントなどちょこちょこやっていていいね」と言われました。活気があるのはいいことです。
- ◆ 学校に勤務していると、子育てに関する基本的な知識が足りていない家庭が多数あると感じます。講演会や学習会の情報はそうした家庭にはなかなか届かないので、保護者全体を対象とした学習会を定期的に開くことが結果として子供たちの健やかな成長につながると考えます。新たな学校の計画にそうした考えも加えていただけるとありがたいです。
- ◆ LINE を使う人が多いので 発信に有効的に使うとよいと思います。
- ◆ 物価高や米不足の 1 年でした。苦しい毎日です。中川村は地区の組ごとに自然と助け合い見守りができて良いと思います。そんな中でもあえて組に入らない選択をした家庭や、組に入っても家族ごとの多様性は認められる時代だと思います。村の情報や支援策など使って漏れる人がないように、この寒い冬を乗り越えてゆきましょう。よろしくお願いします。
- ◆ 歴民改修完了後どんな動きや反響があるのでしょうか？村としてはこの施設を 1 億以上もかけどのような位置づけをしているのか、また活用方法を知りたい。どこの自治体でもこういう施設は閑散としており残念な施設だなどと思ってしまいます。地域の集いの場になれるといいなと思います。
- ◆ 小中学校を新しく建て替えないと新聞で見ましたが、モヤモヤしています。理由をはっきりと聞きたいです。個人的には中学校をそのまま使えばいいと思っていました。改築は必要だと思います。
- ◆ 村民に知らされていないことが多くあると感じる中、議会だよりで様々なことを公開していただけると安心できると感じる。より一層の公開を望む。

## 6 その他（お気づきのこと ご意見を自由に）

- ◆ 村の文化祭で小澤さんの切り絵の原画を見ました。「議会だより表紙展」コーナーがあってもよいですね
- ◆ ぶどうの季節に、「道がわからないので教えてほしい」ということが数回ありました。場所は、中田島？ガソリンスタンド信号を西にむかって登ってこられた方々でした。おおきな玄関さんへ入っていく細い道の四つ角に「西原ブドウ園案内」の看板等を立てていただけると、途中案内がしやすくなります。

- ◆ 先日知人から、中川で吹奏楽の集まりを作ろう！という話が出ていて、という話を聞きました。社会人になって楽器に触れる機会が無くなってしまったことを寂しく感じていたので、その話を聞いてとっても嬉しいなと思いました。ぜひ参加したいなと思います。中川には既にそういった趣味のサークルがいくつかありますが、学生さんが参加していらっしゃるサークルは数少ない印象があるので、これを通じて、世代の垣根を超えた村民同士の新たな輪が広がったらいいなと感じました。
  - ◆ 美しい村連合にも加盟している通り、中川村の強みはその雄大な景観にあると思っています。そこに住む人の温かさなど住みやすさが相まって人が集まるのでしょう。しかし、こと観光産業となると、これら中川村の強みが活かしきれていないと感じてしまいます。望岳荘や陣馬形山はたしかに素晴らしい眺望ですが、受入人数に限りがありますし、季節によって集客の波も大きいです。また、道の駅など車で来て気軽に立ち寄れる土産物店がないため、せっかく陣馬形山登山や大草城址の桜まつりなどに人が集まっても、村外で買い物をされて帰られるお客さんも多いのではと想像します。ようは、中川村は観光ビジネスの機会を逸している場面が多いのではないかと邪推してしまいます。
- 近々、今錦に新施設がオープンするなど、観光の魅力度アップをはかるチャンスが来ていると感じます。そのためには一つの施設や観光地だけでは不足で、近隣の複数箇所を回遊してもらう、村内だけでも他所に負けないモデルコースを提案できる、という状況が望ましいはずです。
- 私自身、今後はちみつ工房のリニューアルや遊休農地を利用した花畑づくりに携わっていくつもりです。中川村全体の魅力度アップに貢献できるよう活動していきたいと思っていますので、村にはまたご助力いただきたいです。
- ◆ よく広報や議会だよりで取り扱われている「美しい村連合」で村が「景観・文化・産業・教育など多分野にわたる村づくりの根幹であり、村民とともに誇れる地域を…」と掲げているが、周りの市町村から観る「美しさ」だけではなく、実際に住んでいる住民が住みやすい「歩道の管理（子供、ご年配のかたのために）」、「車道にかかる木々や竹などの整備」に、役場が関わることも大切なことではないかと思う。（地区だけでの管理では大変だと思う。）住んでいる人が「住みやすい」「美しい」と思えることが「真の美しい村」なのではないかと思う。